

令和6年度 第5回 旭区行政連絡調整会議議案書（議事要旨）

と き：令和6年9月19日（木）午前10時～

ところ：旭区役所3階会議室及びWEB

- 1 開会
- 2 区長あいさつ
- 3 各官公署・事業所事業予定及び連絡調整事項について

（1）旭警察署

- ・9月21日（土）から30日（月）の10日間で、秋の全国交通安全運動が実施される。全国の実践重点が3つあり、1つ目が反射材用品の着用推進と安全な横断方法の実践による歩行者の交通事故防止、2点目が夕暮れ時以降の早めのライト点灯、対向車がないときのハイビームの活用促進、それから飲酒運転の根絶、3つ目が、自転車や特定小型原動機付自転車利用時のヘルメットの着用と交通ルールの遵守となる。大阪の実践重点ポイントは、二輪車の交通事故防止である。
- ・旭区内の人身交通事故の発生状況について、昨年と比べると減少傾向にはあるが、自転車関連交通事故、これが事故の全件数の半数近くを占めている。なおかつ、高齢者の方が関連する事故も非常に多くなっている。
- ・旭区の犯罪発生状況について、昨年より被害件数が多いのは部品狙い。具体的には、電動アシスト自転車のバッテリーの盗難が多くなっている。
- ・特殊詐欺の被害は後を絶たない。8月末時点で、昨年度と比較して件数は変わらないが、被害額が1,780万円も多くなっている。昨年1年間の被害額は4,700万円で、現時点で4,330万円ということで、年間被害総額に迫る勢いである。最近では、40代、50代などの方の被害も多く、架空料金請求詐欺など、人間の心理につけ込んだ犯罪だと思ってお気をつけいただきたい。

（2）旭消防署

- ・9月7日（土）の旭消防署80周年記念式典について、多くの来場者に参加頂き、無事開催することができた。これもひとえに皆様のおかげであると感謝している。
- ・災害状況であるが、8月中は火災の発生はなかった。8月末時点で、今年は9件、昨年は12件と減少傾向にある一方、大阪市内では、今年は487件、昨年は473件とプラス14件となっている。
- ・救急件数については、本年は6,063件、昨年が5,867件と196件のプラスとなっている。1日平均24.9件出動していることになる。増要素は、主に熱中症、それから新型コロナウイルスと考えられる。

(3) 環境局 城北環境事業センター

- ・特に連絡事項なし

(4) 建設局 中浜工営所

- ・城北公園の北側、淀川の土手沿いに自転車道があり、老朽化していたので、今年度、舗装の打替工事をやっていたが、今月完了したので、今綺麗になっている。また、ぜひ活用いただければと思う。

(5) 建設局 鶴見緑地公園事務所

- ・特に連絡事項なし

(6) 財政局 京橋市税事務所

- ・業務的なピークではないが、課税調査や以外のセールスを粛々に行っている。また、9月28日の旭区民まつりには、旭納税協会のもと、旭税務署とともに参加させていただく。

(7) こども青少年局 保育・幼児教育センター

- ・特に連絡事項なし

(8) 水道局 東部水道センター

- ・最近ニュースになっている水道水の有機フッ素化合物 (PFAS) について、大阪市水道局については、毎年測定しており、国の基準を大幅に下回る基準で供給しているので安心して使っていただきたい。大阪市周辺の自治体で濃度が高いという報道もあるが、これについては、淀川以外の河川水であるとか、地下水以外のものと推定されており、大阪市では心配ないということを報告させてもらう。

(9) 旭図書館

- ・蔵書点検等のため、9月25日(水)から30日(月)まで休館する。不便をおかけするが、ご理解とご協力をお願いします。

(10) 芸術創造館

- ・8月3日(土)に「和太鼓体験ワークショップ」を開催した。関西発世界で活躍している「和太鼓飛龍」が講師になり、ワークショップを大好評で終えることができた。

- ・7月27日(土)、30日(火)、8月8日(木)、14日(水)、19日(月)、27日(火)の全6回にわたり「夏休みはグランドピアノを弾いてみよう!」を開催した。申し込み時点ですでに定員に達しており、大好評で終えることができた。
- ・NPO法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークという、耳の聞こえない方や目の見えない方も一緒に舞台を楽しむことをミッションに活動している団体があり、今回、舞台手話通訳養成講座を大阪で開催するにあたり、芸術創造館と共催、また会場を使用することになった。10月5日(土)、6日(日)で研修会という形になるが、大阪府下のいろいろな演劇団体が10分ぐらいの作品を用いて、手話を实际付けて公演を行う。ぜひ、興味のある方はご覧頂きたいと思う。
- ・旭区の各施設に、芸術創造館からアーティストの派遣を行うと伝えたら、老人ホーム「一家団蘭あさひ」より依頼があり、10月12日(土)の総会に、薩摩琵琶のアーティストを派遣する予定である。

(11) 旭区民センター

- ・11月16日(土)に「あさひセンターまつり2024」を開催する。日頃センターを利用している団体の舞台発表、ワークショップ、作品展示を行う。ワークショップについては、材料費はいただく事になるが、一時体験をしていただき、旭区民センターの今後の利用に繋げていければと考えている。
- ・11月23日(土・祝)に「旭よさこい祭2024」ということで、旭地区で活躍している団体、また京阪神近隣の団体にも声掛けをして、一堂に会して開催される。

(12) (社福) 旭区社会福祉協議会

- ・社協だより1面に掲載しているが、10月21日(月)13時30分から、旭区民センターで三つの地域包括支援センター合同で映画会を行う。「オレンジランプ」という映画で、39歳で若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとにした映画となっている。丹後さんは働きながら全国各地で講演され、書籍も出版されているのでご存知の方もいるかと思う。ぜひ周知に協力、また興味がある方は参加いただけたらと思う。
- ・今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まる。職場や身近なところで募金活動を見かけたときには協力いただけたらと思う。500円以上募金した方には、近畿6府県の共同募金会がデザインを募集した記念バッチをお渡しする。今年は193点の応募作品の中から選ばれた。募金活動やその思いが人から人に繋がり、活動がより広がる様子を表現し、赤い羽を優しく包み込む手で活動に関わる全ての人の温かい気持ちを表したデザインということである。希望があれば、社協事務局へ連絡ください。協力のほど、よろしくお願ひしたい。

(13) 旭区老人福祉センター

・センターの方からは特に報告する事項はないが、旭区民まつりが開催されるということで、利用者の方々にPRして、当日利用者の方と参加して盛り上げていきたいと思う。

(14) 旭区役所

・旭区民まつりが、9月28日にニッタク・プレイフィールド旭（旭公園グラウンド）で開催される。各種団体や企業や商店の皆さんなど、たくさんのご協力いただきながら、旭警察、旭消防署、社会福祉協議会、環境局、水道局などもブースを出店いただく。また、舞台発表、楽しみ抽選会などもありますので、皆様お時間があればご参加いただければ思う。